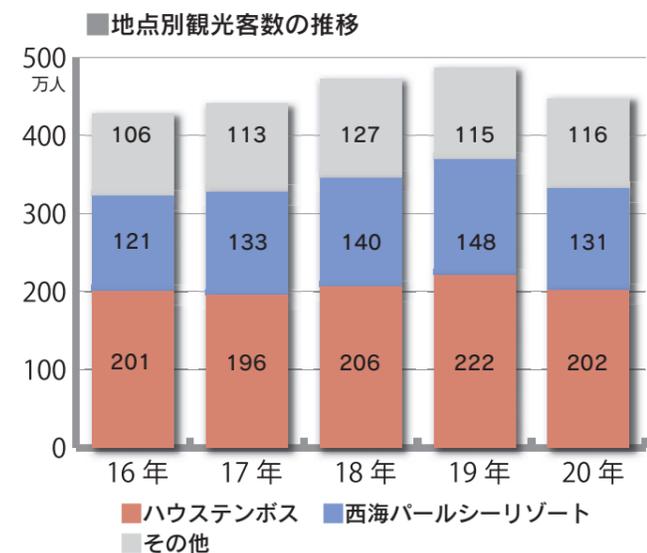


観光客数 4年ぶりに減少へ

ことし6月に公表した「平成20年佐世保市観光統計」では、本市を訪れた観光客数は前年比7.5%減の448万1,900人で、4年ぶりの減少になりました。ハウステンボスや西海パールシーリゾートの入場者減などが主な要因として挙げられます。景気後退など今年も厳しい状況が予想されていますが、市民の皆さんと一体となって本市の観光を盛り上げていきたいと思しますので、市民の皆さんのご協力をよろしくお願いいたします。



景気後退などが本市観光にも影響

ハウステンボスでは、平成18年度の中期経営計画の策定以降、新施設のオープンなどにより観光客数が順調に推移していましたが、原油高や景気後退などの影響を受け、3年ぶりの減少になりました。

西海パールシーリゾートでは、中核施設である西海パールシーセンターが新水族館整備工事のため、同20年9月から一時休館になったことなどが影響し、8年ぶりに減少になりました。

宿泊観光客数も前年比5.5%減の135万6000人で、3年ぶりに減少。特に昨年夏以降の世界的な景気後退や円高の進行を受け、外国人宿泊客は前年比17.8%減の20万2,600人になりました。



癒やし効果を発揮し、観光客増の期待が寄せられる九十九島水族館「海きらら」のクラゲとイルカ

市民と一体となって盛り上げる佐世保の観光！

平成21年の観光客数についても、景気の低迷や新型インフルエンザなどの影響で、厳しい状況が続くことが予想されています。本市では、ボタニカルリゾート・ハウステンボスの新しい魅力や九十九島水族館「海きらら」などを、ぜひとも観光客増加につなげられるよう今後ともさまざまな施策を進め、情報発信などに努めていきます。

また本市の観光をさらに活性化させていくためには、何より市民の皆さんの協力が欠かせません。皆さんには、まずは自身で佐世保の持ついろいろな魅力を体感していただき、佐世保の美しさや素晴らしさを友人や親戚など多くの皆さんにPRしていただきたいと思ひます。市民と行政が一体となって、佐世保の観光を盛り上げていきましょう！

☎企業立地・観光物産振興局 ☎24-1111

→ 交通規制や花火の使用
にご注意を

精霊流しの実施場所など

とき 8月15日(土)

実施場所、時間 右表のとおり

精霊船の大きさ

全長10m以内、担いだときの高さ3.5m以内、幅2.5m以内
※全長2m以上の船は最寄りの警察署の許可が必要です。

受付期間 7月23日(木)～8月7日(金)

名切会場への順路

大和町方面～佐世保駅前、大野方面～名切交差点→国道の左端
佐世保駅前～名切交差点→国道の右端
山手方面～中央公園、裁判所方面～中央公園→市道の左端
小佐世保方面～国道に合流→市道の右端
※上記に限らず、安全のため現場の警察官の指示に従って行動してください。

※三ヶ町、四ヶ町アーケード内は通行できません。

市営バスの路線変更

花園経由→俵町～高梨経由で運行
沖新町線→佐世保高専駅前を運行

車両通行止め

中央公園スポーツ広場周辺→19時～22時

※各会場内では爆竹、投げ玉、打ち上げ花火等は使用できません。道路上での花火使用は、警察署から許可を受けた人(腕章着用)以外は使用できません。

※道路や会場で精霊船を回転させたり放り上げたりすることは危険ですので絶対にしないでください。

※各会場ともマイカーでの来場はご遠慮ください。

会場名	主催・連絡先	とき・ところ
名切	精霊流し実行委員会 ※連絡先は環境政策課	19時～22時 中央公園スポーツ広場
早岐	早岐地区自治会 連合会 ☎38-2213	18時～22時 東町海岸(早岐瀬戸)
日宇	日宇商工振興会 ☎32-5618	18時～20時30分 高専グラウンド横
中里皆瀬	中里皆瀬地区連合 町内会 ☎49-2114	18時～21時 中里皆瀬支所駐車場
相浦	相浦町協議会 ☎48-4259	18時～22時 水産市場横広場
吉井	吉井町万灯籠流し 実行委員会 ☎64-2078	18時～22時 ポットホール公園 駐車場
世知原	栗迎六区青年部 ☎76-2211	18時～20時30分 躍進の泉公園
小佐々	小佐々町保健環境 自治連合会 ☎41-3114	19時～21時30分 大悲観公園駐車場、 楠泊バス停前広場

☎環境政策課 ☎31-6520

福井洞窟の整備基本構想・基本計画の策定

本市では、貴重な福井洞窟を後世に残し、歴史教育の場として活用するため「福井洞窟整備基本構想・基本計画」を3月に策定しました。現在、この計画を指針として整備のための基本設計に取り組んでいます。

基本構想 平成24年度までの短期整備として遺跡整備を、長期整備として洞窟遺跡を中心とする博物館建設の検討を行う。

基本計画 遺跡保護のための整備・復元、落盤を防ぐための地質調査を行う。車いす対応の園路や公衆トイレの整備などを行う。

※基本構想、基本計画は社会教育課窓口で閲覧できます。



福井洞窟(国指定史跡)
昭和10年ごろ、地元の郷土史家松瀬順一氏により発見。同35年に発掘調査開始。同39年には約3万2000年前の石器群が発見され、世界的な遺跡として評価が高い。

直谷岩陰遺跡発掘調査のご案内



【発掘調査】

とき 8月3日(月)～9月4日(金)9時～16時30分

ところ 熊野神社裏(吉井町直谷)

※見学自由。土・日曜は休み。

【現地説明会】

とき 8月23日(日)10時30分～12時

内容 ・出土した土器や石器の展示
・最新の発掘成果の説明 など

☎社会教育課 ☎24-1111